指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:令和4年度)

施 設 の 名 称 宮城県宮城野原公園総合運動場指 定 管 理 者 の 名 称 公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団 施 設 所 管 部 課 (室)企画部スポーツ振興課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期	間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘 要
平成24年 4月 ~	~ 平成29年 3月	指定管理者	宮城県スポーツ振興財団・ミズノグループ	
平成29年 4月	~ 令和4年 3月	指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団	
令和4年 4月 ~	~ 令和9年 3月	指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団	

⁽注)管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入してください。

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

世	史海珊	と管理者の名称 スカル		名 称	公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団		
相	た 目 垤	1日の	1 1 1	까_	所在地	仙台市青葉区錦町一丁目3-9	
指	定	期	f	間	令和4年4	令和4年4月1日 ~ 令和9年3月31日 (5か年)	
募	集	方	λ	去	■ 公募	□ 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

設	の	名	称	宮城県宮城野原公園総合運動場			
	在		地	宮城県仙台市宮城野区宮城野二丁目11-6			
置		年	月	图和25年4月			
拠	条	例	等	県立都市公園条例			
置		Ħ	的	スポーツの普及振興を図り、もって県民の心身の健全な発達と福祉の増進に資するため。			
				敷 地 面 積 154, 156. 77㎡			
=n	_			構 宮城テニスコート:クラブハウス 鉄骨造2階建、宮城相撲場:鉄筋コンク リート造平屋建			
設	の	Ŋ	容	ウェスコート(人工芝10面) 内 容			
館((),	f)	日	年末年始(12/29〜翌1/3日迄)及び施設点検日、6/27、11/28、12/28、1/4、3/27 を除く毎日。ただし、宮城相撲場は、11/1〜3/18臨時休館。			
館(所)時	間	夏時間 4月1日〜10月31日まで 8:00〜19:00 冬時間 11月1日〜3月31日まで 8:00〜18:00 その他 土曜日・日曜日・祝祭日 8:00〜18:00			
定 管 ³ 務	理 者 の	が行	う囲	1 本施設の管理運営業務 2 本施設の利用許可に関する業務 3 本施設の利用の制限及び入場の拒否等に関する業務 4 本施設の行為の許可に関する業務 5 本施設の機械設備の操作・日常点検業務 6 本施設の施設・設備、物品及び敷地の維持管理業務 7 その他本施設の管理運営業務に関して宮城県教育委員会が必要と認める業務			
_		_		採用の有無 ■ 有 □ 無			
用	料	金	制	利用料金の名称 施設利用料、行為許可使用料(独占利用料含む)			
		在 置 数 館 館 管務 の 所 理の が 者	在 置 条 例 置 条 目 か が範 に 形 が範	在 地 世 年 月 世 年 例 要 日 内 前 所 所 が範 所 計 で 所 計 で 所 計 で 所 計 で 所 計 で の の 日 日 日 日 の の 日 日 の の の の の			

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

	事業計画	実	績		
項目	評価対象年度 (令和4年度) (A)	前 年 度 (令和3年度) (B)	評価対象年度 (令和4年度) (C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
開館(所)日数	354 日	356 日	354 日	100.0%	99.4%
延べ利用者数	48,800 人	51,145 人	55,491 人	113.7%	108.5%

⁽注)対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入してください。

(2) 延べ利用者数の内訳

	事業計画	実	績		
項目	評価対象年度 (令和4年度) (A)	前 年 度 (令和3年度) (B)	評価対象年度 (令和4年度) (C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
テニスコート	48,500 人	50,009 人	50,386 人	103.9%	100.8%
相撲場	300 人	152 人	357 人	119.0%	234.9%
公園来場者(無料観客·見学·公園)	0 人	984 人	4,748 人	-	482.5%
	人	人	人	-	-
	人	人	人	_	-
合 計	48,800 人	51,145 人	55,491 人	113.7%	108.5%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収 λ (単位:千円. %)

(1) 収入				(=	<u> </u>
	事業計画	実	績		
項目	評価対象年度 (令和4年度) (A)	前 年 度 (令和3年度) (B)	評価対象年度 (令和4年度) (C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
県指定管理料	21,268	14,361	21,268	100.0%	148.1%
利用料金収入	8,428	10,815	10,303	122.2%	95.3%
その他	3,817	8,420	4,565	119.6%	54.2%
収入計(a)	33,513	33,596	36,136	107.8%	107.6%
(2) 支出					
人件費	19,137	15,909	16,247	84.9%	102.1%
施設管理費	14,125	17,520	19,441	137.6%	111.0%
事業運営費	251	167	448	178.5%	268.3%
その他	0	0	0	_	_
支出計(b)	33,513	33,596	36,136	107.8%	107.6%
(3) 収支					
収 支 (c)=(a)-(b)	0	0	0		
前期繰越収支差額					
次期繰越収支差額				_	_

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて自主事業の収支実績を別掲すること。

5. 自主事業収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

		事業計画	実	績		
	項 目	評価対象年度 (令和4年度) (A)	前 年 度 (令和3年度) (B)	評価対象年度 (令和4年度) (C)	対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
事	業費	27	0	206	763.0%	-
参	参加料収入	438	226	242	55.3%	107.1%
収	又入計 (a)	465	226	448	96.3%	198.2%
2) 3	支出					
J	件費	238	112	238	100.0%	212.5%
挤	拖設管理費	100	35	162	162.0%	462.9%
事	事業運営 費	127	20	48	37.8%	240.0%
7	その他	0	0	0	_	_
支	支出計 (b)	465	167	448	96.3%	268.3%
3) 1	収支					
収	又 支 (c)=(a)−(b)	0	59	0	_	0.0%
前	前期繰越収支差額				_	_
为	以期繰越収支差額		0		_	_

6. 評価対象年度(令和4年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
①管理運営体制	○責任者を場長と副場長の2名体制とし、 管理運営体制を強化した。設備保守点検 や修繕対応の一層の充実を図った。 ○事務分掌により、施設における業務について役割を分担した。会計担当者を配置し、会計事務の適正化に努めた。 ○専門のスポーツ指導員を配置し、利用者からのスポーツ相談等に対応した。 正規 9人 非正規 2人	〇場長と副場長の責任者2名体制で、きめ細かい管理体制で管理運営することができた。 突発的な設備故障などにも迅速な対応が実施できた。 〇会計担当者が伝票や支出命令書、物品等の突合を行い、確実な予算執行を行った。 〇県民からのスポーツ相談のほか、施設利用に関する相談・問合せにも対応した。	Α	組織の位置づけを明確にし、各種事務の 役割を分担するなど、組織全体で取り組む	
ク員体利 ②施設・設備の維持 管理業務の実施		は、宮城県あてに速やかに報告した。また、	S	職員の日常的な保守点検などにより、修 繕箇所や異常箇所の早期発見に努めてい る。不具合の発生時などには、各事象に対 し迅速に対応している。	S
③運営業務(ソフト 事業等)の実施	○当施設ホームページをリニューアルした。 ○テニスコート空き状況の職員操作画面を 改修した。 ○土日祝日のテニスコート供用時間を1時間延長し、18時00分まで利用可能にした。		S	主要施設であるテニスコートについて、ホームページ上で最新の予約状況を提供するなど、利用者のニーズに応じた運営を行っている。また、テニスコートの利用時間延長を行うなど、利用者の利便性向上に努め、利用者の拡大に向けた取組を実施している。	S
④自主事業の実施	〇初心者テニス教室(一般)を前期と後期の2期、実施した。【延べ参加者数235人】 〇テニス体験会を7月に実施した。【回数1回。参加者11人】 〇感染症対策のほか、熱中症対策も行うなど、受講者の健康管理に配慮した。 〇インターネットを利用して、事業の申し込みや受講料の支払いができるようにした。	○受講者募集の広報は、館内掲示、チラシ配布等のほか、「witterも活用し、新たな受講者の獲得ができた。 ○熱中症対策として、活動前の水分補給や適度な休憩などを行った。 ○パソコンやスマホから予約ができるので、たいへん便利と好評を得た。支払い方法は新たにキャッシュレス決済にも対応した。	S	初心者を対象にしたテニス教室を開催するなど、新規利用者の増加や生涯スポーツ活動の実施につながる取組を行っている。インターネット予約やキャッシュレス決済を導入するなど、利用者のニーズにもきめ細やかに対応している。	S
⑤利用者サービス の向上	〇職員ミーティングを毎月実施し、施設運営や利用者対応などの共通認識を図った。 〇コンプライアンスに関する研修には特に力を入れて実施した。 〇事業団施設長会議等で共有された他施設の事例などをサービス向上に取り入れた。 〇ホームページやTwitterを活用し、情報提供した。	○利用者サービスの標準化、共通化を図ることができた。 ○公園等の除草や工事のお知らせ、コートの積雪情報等をホームページやTwitter、掲示板等でお知らせするなど、情報提供に努めた。 ○窓口受付時だけでなく、コート巡回時にも挨拶するなど、親しみやすい環境作りに取り組んだ。	S	他施設における成功事例を取り入れるなど、サービス向上に対する積極的姿勢が見られる。また、必要な研修を行い、利用者サービスの向上に努めている。	А
⑥利用者の苦情、 要望等の把握 とその反映	○ご意見箱の設置、利用者アンケートの実施、スポーツ教室アンケートなど、苦情要望の抽出に努めた。 ○テニスコート抽選日等を活用し、テニス利用者と意見交換を行った。 ○テニスサークルの代表者等と面談し、意見交換や施設からのお願いを伝えた。	は、テニス抽選会等を活用し、利用マナー やルールについて励行をお願いした。	S	各窓口で利用者の意見要望を聞く体制を整えている。また、把握した苦情・要望については検討のうえ、速やかな対応を実施している。	A
⑦安全対策	〇職員による施設巡回を実施し、施設設備の不具合発見や感染症対策の消毒などを行った。 〇建築設備点検や消防設備点検等を実施した。 〇利用者事故の発生対応の研修を行った。 〇心肺蘇生法·救急法研修(外部講師)の受講と伝達研修(OJT)を実施した。		S	職員による定期的な施設巡回を行い、危 険箇所の早期発見に努めている。	A
⑧県民の平等利用	○テニスコートの予約は毎月、抽選会を 行った。空きコマは一般予約枠としてホーム ページで情報公開した。 ○施設ホームページに「テニスコート空き状況」や「利用予約申込書」等を掲載した。 ○スポーツ教室は、抽選を原則として募集 した。	定した。 〇パソコンやスマートフォン等で空き状況を 調べたり、申込書をダウンロードできるので	Α	年間利用調整及び抽選制度により、特定の団体等に偏った競技利用及び一般利用の防止に努めており、県民が平等に施設を利用できるよう配慮していることが認められる。	А

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
⑨個人情報の保護	○個人情報保護及び情報セキュリティ研修を受講し、OJTを行った。 OSNSの利用について、業務情報や利用者に関することを発信しないよう、特に注意することを徹底した。 ○個人情報に関するミスプリントは、速やかにシュレッダーで処分することを徹底した。	配布された資料やネットニュース等を用い	Α	個人情報保護規程の遵守、職員研修の 実施など、情報の漏洩等事故防止に努め ている。	Α
⑩利用実績	上記「4. 施設利用実績」のとおり。	〇利用人数は、テニスコート、相撲場ともに、事業計画を超えることができた。 〇特に相撲場については、全国大会の誘致に成功し、令和3年度比で234.9%を達成できた。 〇その他イベントで相撲場の利用を計画したが、直前でのキャンセルや天候不良による事業変更などで、実施には至らず残念であった。	S	テニスコート及び相撲場について、事業計画及び前年度実績を上回る利用があり、さらなるサービス向上や利用促進に向けた取り組みを期待する。	S
⑪収支実績	上記「5. 施設利用実績」のとおり。	○収入は、対計画比と前年度比を上回ることができた。 ○利用人数と利用収入の増加は、利用時間延長や全国大会誘致等により達成できたものと考えている。	S	新型コロナウイルス感染症による影響が一定程度薄れたことや、利用時間延長により、前年度と比べて利用料収入が増収となっており、今後も利用促進に向けた取り組みを期待する。	S
⑫その他の取組	〇相撲場を「仙台街フォトロゲ」のコースに誘致した。 〇マイタウンスポーツデーでは、公園内を使ったスタンプラリーを企画した。 〇宮城県、仙台市、楽天野球団、事業団の4団体で、意見交換会を開催した。	〇利用打合せを行っていたが、直前になって仙台街フォトロゲでのコース利用はキャンセルとなった。 〇天候不良により、やむを得ずコース変更を行い、公園内通路の周遊コースから、テニスコートや相撲場の施設案内を行った。 〇公園全体も含めた情報交換や課題等の共通認識ができた。よりよい施設運営に向けて方向性が確認できた。	S	各種イベント等への協力及び地域貢献活動など、公園全体の利活用の促進に向けた 取組を行っていた。	А
	総合評価	○適切な保守点検や迅速な修繕対応等により、安全安心な施設利用を提供することができた。 〇インターネット、SNSを活用し様々な情報発信を行った。フォロワーも増えた。 ○スポーツ施設だけでなく、公園利用者からの要望等も情報収集し、施設運営に活かすことができた。	S	事業計画に掲げた業務・事業を確実に履行しているほか、テニスコートの利用時間の延長など、利用者ニーズに応えながら柔軟な運営を行っている。 SNSを活用した情報発信やキャッシュレス決済導入など、利用促進やサービス向上に寄与する新たな試みも見られ、適切な施設運営を実施している。	

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方					
S	S 年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。					
Α	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。					
В	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。					
С	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。					

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方					
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。					
Α	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。					
В	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。					
С	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。					

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	【テニスコート】 予約時間の1時間以上前に来場する方がおり、駐車場混雑に繋がっている。15~30分前の来場をお願いしていきたい。 【相撲場】 土俵の東屋は劣化が進んでおり、全面改修の必要がある。 外トイレの使用開始まで、使用中止の検討をお願いしたい。 【公園全体】 下水系統(外トイレ含む)は経年劣化や機能不足が発生しており更新や改修の必要がある。	各所老朽化等による改修・修繕については、他施設の修繕計画等を見極めながら対応を検討していく。 相撲場については、県有体育施設在り方を検討する懇話会での意見を踏まえ、施設の廃止も視野に入れて方針を決定する。